

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 7 年 4 月 17 日(2025.4.17)

【公開番号】特開 2024-167313(P2024-167313A)

【公開日】令和 6 年 12 月 3 日(2024.12.3)

【年通号数】公開公報(特許)2024-226

【出願番号】特願 2024-146208(P2024-146208)

【国際特許分類】

C 07 K 16/00(2006.01)

10

C 12 N 15/13(2006.01)

C 12 N 1/15(2006.01)

C 12 N 1/19(2006.01)

C 12 N 1/21(2006.01)

C 12 N 5/00(2006.01)

A 61 K 39/395(2006.01)

A 61 K 48/00(2006.01)

A 61 K 35/12(2015.01)

A 61 P 35/00(2006.01)

A 61 P 1/00(2006.01)

20

A 61 K 47/68(2017.01)

【F I】

C 07 K 16/00 Z N A

C 12 N 15/13

C 12 N 1/15

C 12 N 1/19

C 12 N 1/21

C 12 N 5/00

A 61 K 39/395 N

A 61 K 48/00

30

A 61 K 35/12

A 61 P 35/00

A 61 P 1/00

A 61 K 47/68

A 61 K 39/395 L

C 07 K 16/00

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 4 月 8 日(2025.4.8)

【手続補正 1】

40

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(i) ヒトクローニン 18 . 2 に結合する抗体又はその抗原結合部分であって、

配列番号 232 または 207 の重鎖 C D R 1 ;

配列番号 233、208、223 または 228 の重鎖 C D R 2 ;

配列番号 234 の重鎖 C D R 3 ;

50

配列番号 2 6 2 または 2 6 7 の軽鎖 C D R 1 ;
配列番号 2 6 3 の軽鎖 C D R 2 ; および
配列番号 2 6 4 または 2 6 9 の軽鎖 C D R 3
を含む、抗体又はその抗原結合部分 ; および
(i i) 前記抗体の使用のための指示
を含む、キット。

【請求項 2】

抗体が薬物と結合している、請求項 1 に記載のキット。

【請求項 3】

薬物がサイトトキシンである、請求項 2 に記載のキット。

10

【請求項 4】

抗体が医薬組成物内に含まれている、請求項 1 に記載のキット。

【請求項 5】

ヒトクローデイン 1 8 . 2 に結合する抗体又はその抗原結合部分をコードする核酸担体
を含む細胞であって、抗体又はその抗原結合部分が

配列番号 2 3 2 または 2 0 7 の重鎖 C D R 1 ;

配列番号 2 3 3 、 2 0 8 、 2 2 3 または 2 2 8 の重鎖 C D R 2 ;

配列番号 2 3 4 の重鎖 C D R 3 ;

配列番号 2 6 2 または 2 6 7 の軽鎖 C D R 1 ;

配列番号 2 6 3 の軽鎖 C D R 2 ; および

配列番号 2 6 4 または 2 6 9 の軽鎖 C D R 3

20

を含むものである、細胞。

【請求項 6】

担体が発現担体である、請求項 5 に記載の細胞。

【請求項 7】

細胞が真核細胞である、請求項 5 に記載の細胞。

【請求項 8】

抗体又はその抗原結合部分が

配列番号 2 3 2 の重鎖 C D R 1 ;

配列番号 2 3 3 の重鎖 C D R 2 ;

配列番号 2 3 4 の重鎖 C D R 3 ;

配列番号 2 6 2 の軽鎖 C D R 1 ;

配列番号 2 6 3 の軽鎖 C D R 2 ; および

配列番号 2 6 4 の軽鎖 C D R 3

30

を含む、請求項 1 ~ 4 の何れかに記載のキットまたは請求項 5 ~ 7 の何れかに記載の細胞
。

【請求項 9】

抗体またはその抗原結合部分がヒト化されている、請求項 8 に記載のキットまたは細胞
。

【請求項 1 0】

40

抗体又はその抗原結合部分が

配列番号 2 3 1 のアミノ酸配列、またはそれと少なくとも 8 0 % の同一性を有するアミノ
酸配列を含む重鎖可変領域 ; および

配列番号 2 6 1 のアミノ酸配列、またはそれと少なくとも 8 0 % の同一性を有するアミノ
酸配列を含む軽鎖可変領域

を含む、請求項 9 に記載のキットまたは細胞。

【請求項 1 1】

抗体又はその抗原結合部分が

配列番号 2 3 1 のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域 ; および

配列番号 2 6 1 のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域

50

を含む、請求項 10 に記載のキットまたは細胞。

【請求項 12】

抗体又はその抗原結合部分が

(i) 配列番号 206 のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域、および配列番号 261 のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域；

(i i) 配列番号 206 のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域、および配列番号 266 のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域；

(i i i) 配列番号 211 のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域、および配列番号 261 のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域；

(i v) 配列番号 211 のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域、および配列番号 266 のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域； 10

(v) 配列番号 216 のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域、および配列番号 261 のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域；

(v i) 配列番号 216 のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域、および配列番号 266 のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域；

(v i i) 配列番号 221 のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域、および配列番号 261 のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域；

(v i i i) 配列番号 221 のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域、および配列番号 266 のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域；

(i x) 配列番号 226 のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域、および配列番号 261 のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域； 20

(x) 配列番号 226 のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域、および配列番号 266 のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域；または

(x i) 配列番号 231 のアミノ酸配列を含む重鎖可変領域、および配列番号 266 のアミノ酸配列を含む軽鎖可変領域

を含む、請求項 1 ~ 4 の何れかに記載のキットまたは請求項 5 ~ 7 の何れかに記載の細胞。

30

40

50